



# あもり愛あもい

あもりも  
明るく萌える 理想の安茂里

安茂里地区住民自治協議会広報誌

発行 安茂里地区住民自治協議会広報委員会

事務局 長野市大字安茂里1777番地1

TEL・FAX 026-266-0527

ホームページ <http://www.amori.jp>

令和3年  
5月

安茂里地区

治山・砂防・治水対策委員会 設立へ

安茂里地区住民自治協議会  
会長 増山 幸一

近年は、想定外の大規模自然災害が頻繁に発生し、各地に甚大な被害をもたらしています。一昨年の東日本台風災害では、長沼地区をはじめ市内各所で甚大な被害が発生しました。こんな災害がどこにでも起こるんだと改めて思い知らされました。

安茂里地区は、犀川・裾花川に囲まれ、北には山々が連なり、地区内には15もの沢が流れ、一帯は土砂災害警戒区域に指定されているなど、いつ起きても不思議ではない災害と隣り合わせの感があります。安茂里地区住民を土砂災害や水害から守るため、関係行政機関及び団体



【蟹沢】単管による土留め



【マムシ沢】設置年度不明 既設床固工

に安茂里地区の治山・砂防・治水対策の促進を積極的に働きかけ、対策事業の早期実現を図ることを目的に、「安茂里地区治山・砂防・治水対策委員会」を設置することになりました。令和3年5月26日に設立総会を開催して対策委員会を立ち上げるとともに、防災部会を新設し、安茂里地区の防災・減災に積極的に取り組んでまいります。

## 第3期「安茂里地区まちづくり計画」完成 <安茂里地区地域福祉計画>

(令和3年度～令和7年度)

安茂里地区第3期まちづくり計画策定委員会 委員長 宮崎 正文

安茂里地区の「まちづくり」の指針となる第3期5か年計画（令和3年度～令和7年度）を策定する策定委員会が令和2年度発足し検討を始めました。

平成23年度から27年度までの第1期5か年の「まちづくり計画」は、住民アンケートを行うなど、2年あまり検討を重ねた広範な安茂里地区の人々の声を反映した内容でありました。そして、28年度からの第2期5か年計画は、健康福祉、教育文化、健全育成、環境、安全の各専門部会と区長で組織する総務部会が、これまでの事業を再点検し、特に、平成23年度策定の「地域福祉計画」を副題とした第1期計画の「支え合う・助け合う」「手を携え・守る」「交わる・つどう」「伝える・参加する」の4つの目標を引き継ぎ、新たに「住自協の取り組み」を加え事業を推進しました。

今回の第3期5か年計画は、「笑顔で心豊かに暮らせるまち・明るく萌える理想の安茂里」を目標に掲げ、健康福祉、防災など7部会の事業に取り組むものです。計画は、部会ごとに活動目標を設定し事業別に現況と課題等



あやとり安茂里公園での  
裾花中学校、裾花小学校と協力の草取り

をまとめました。事業については、期間中の成果を検証し、必要に応じ見直しを行います。

特に、最近の豪雨、令和元年の台風19号災害などを受けて、安全部会から防災業務を切り離し、防災部会を新設し住民の防災意識を高め、災害時の対応力の強化を図ることとしました。具体的には、18地区の防災指導員などで構成し、地区全体の防災活動の中核として取り組むものです。

なお、「まちづくりプロジェクト」長野工業高校の地域と連携した課題研究の取り組み、地区内の小・中学生と共に地域にある公共施設の整備等に連携を図る取り組みについては、コロナ感染拡大に伴いすべて中止になり、次年度に持ち越しとなりましたが、自分たちのまち・明るく萌える理想の安茂里を共に目指し、地域



信更太鼓の演奏（地域間交流事業）

で子どもを育てる態勢づくりを更に推進していきます。

計画書は300部作成し、A4判24ページで4月地区役員他関係者に配布予定。

令和3年  
1月上旬から2月下旬までの  
主な行事紹介。



令和3年1月8日（金）1都3県に、1月13日（水）には7府県に新型コロナウイルス緊急事態宣言が発令され、1都3県については3月中旬まで延長されました。新型コロナウイルスによる生活環境の変化は、社会生活を180度変化させ今後長く継続する現象だと思えます。3月に入り下げ止まりの状況が続く、変異株の感染者も全国規模で発生しており、ワクチンが整備され治療法が確立されるまで決して油断ができない状況です。

1月9日（土）

安茂里地区成人祝賀式リモート方式で開催



令和2年度の安茂里地区の成人祝賀式は、新型コロナウイルス緊急事態宣言が都市部に発令されていて長野市の芸術館、篠ノ井Uスタジアムでの開催がのきなみに中止となり、安茂里は若里文化ホールで開催を予定していましたが急きょYouTube方式で実施しました。当日の安茂里公民館へのアクセス回数は300回を超え一週間で1000回を超えるという状況でした。今年成人式を迎えた若者た



リモート開催された成人祝賀式

ちにとっては少し寂しい感が拭えませんが安茂里地区住民自治協議会としては、どんな手段であっても成人した若者をお祝いしたいという気持ちが伝わればの願いからの試みでした。成人となられた皆様誠にありがとうございます。

2月16日（火）

令和3年度安茂里住自協予算のヒアリング実施

健全育成部会（16日）、健康福祉部会・環境部会（17日）、安全部会・教育文化部会（18日）の順番で令和3年度予算のヒアリングが初めて実施され、新型コロナ下における事業の進め方等に関し活発な意見交換が実施されました。

2月20日（土）

令和2年度イルミネーション撤去作業実施

午前10時安茂里総合市民センター駐車場に長野工業高校生徒会顧問の滝澤先生他21名、裾花中学校ものづくり部員顧問の柄澤先生他11名及び住自協役員が参



イルミネーション撤去

加し令和2年度のイルミネーションの撤去作業が実施されました。午前11時30分頃に終了しました。長野工業高校、裾花中学校は、新1年生を除き令和3年度の新体制で参加したことから令和3年度効率良い設置が可能となるよう考えての撤去及び収納をお願いしました。新型コロナウイルスの感染を避けるため個々に昼食が配布され帰宅しました。ご協力頂いた皆様に深く感謝するとともに令和3年度も標記事業が安茂里市民の応援を得て実施できますようお願いしています。



**博善グループ**  
ハクゼンホール  
**安茂里会館**

長野市差出南1丁目9-24 / TEL026-291-3030  
フリーアクセス 0120-32-3020 (24時間受付)

家族葬ホール  
「ひだまり」



## 「あもはぐ」 子供たちの居場所づくり

宮沖の白石さんが中心となって開催している「あもはぐ」は親子の交流、子育て支援の場として安茂里に定着しつつあります。

あもはぐの名前は安茂里の地名と親鳥がひなを大切に育てる意味の言葉「羽ぐくもる」を組み合わせたものです。

毎月第2・4土曜日に安茂里公民館で開催しており、学用品や子供服のおさがりコーナーのほか食料品や工作キットも無料提供しています。手作りコーナー



ボランティアの大学生と一緒に  
ネームプレート作成中

や読み聞かせコーナーもあり、どの企画にも子供への温かい心を感じることができます。

### 問い合わせ先

白石さん(217-2526)  
事前申し込みは不要・参加費無料



## 「オレンジカフェあもり」の一年

宅老所やまや 塚田 玲子

令和2年3月から、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策として「オレンジカフェあもり」の活動を自粛しています。気づくと一年が過ぎく手洗い消毒・マスク着用・人混みは避ける生活が当たり前になってしまいました。「袖振り合うも多生の縁」と笑いあえる日々が戻ることを祈るばかりです。

さて、「オレンジカフェあもり」は平成28年6月にオープンし5年目を迎えます。毎月第3木曜日の午前中、かがやきひろば安茂里2Fで開催しています。参加費100円でどなたでもご利用いただけます。地域の方や介護施設の方、学生ボランティアさん等色々な方が参加され、入れたてのコーヒーとお菓子と共に楽しいおしゃべり。時には季節の歌の大合唱。年2回のイベント等を行ってきました。…が、現在は休眠中。運営ボランティアはコロナ禍の中どのような活動を行ったら、皆さんに楽しんで頂けるのか模索中です。開催には感染防止の条件があり、悲しいかな、今までと同じとはいかない現状です。

けれど、立ち止まっただけでは始まらない、何か行動を起こさなくては！と私たち運営ボランティアはソーシャルディスタンスを保ちながら考え中です。アイデアを出し合って共催の住自協様・あかね会様にも相談し、安心して楽しめる「オレンジカフェあもり」再開の日を待ちわびています。



毎年6月、12月にはイベントを開催

## いつまでも元気に暮らせる 地域をめざして

前健康福祉部会長 荒井 訓夫



4年前に安茂里地区住民自治協議会の健康福祉部会長を仰せつかり、令和3年度の総会をもちまして退任することになり、関係の皆様方には大変お世話になりました。

民生児童委員を退任して、すぐに健康福祉部会長の話があり、福祉に関することですから、関連が有りお引き受けしましたが、安茂里地区全体の部会員さんを取り纏めることには戸惑いがありました。福祉ワーカーさん達の適切な指導により、お陰様でなんとかここまで辿り着くことができました。

顧みますと、最近のコロナ禍になるまでは年間行事も安茂里地区の三大行事の、春はスポーツの祭典にはじま



園沖はつつ体操

り、秋にはアモーレフェスタや、福祉バザーにと、その間、ノルディックウォーキングや健康講座にと結構多くの行事があり、皆様のご協力により大変楽しく過ごすことができましたことに感謝しております。令和2年度はコロナ禍で全て行事が中止になり残念に思っております。

安茂里地区としましても「安茂里地区支え合いネットワーク」(検討会)を開催し、安茂里地区支え合い活動計画を推進し、介護予防教室等の立ち上げ、として「はつつ体操クラブ」の支援をしてきました。お陰様で現在各地区に取り上げていただき、10地区程に広がって参りました。これからも地域に広がって行くことを期待し、健康福祉部会長として、4年間大変お世話になりましたことに感謝し、厚く御礼申し上げます。

## 文化を継承する

株式会社

信光社

TEL 026-267-5353 FAX 026-225-0080

〒380-0904 長野市鶴賀河原302番地2

E-mail: sinkosya@janis.or.jp

http://www.sinkosya.jp/

■印刷全般・印刷/出版(文集・情報誌)、プロモーション(OA・チラシ等)、ビジネス(パンフレット・名刺・封筒等)、展示会・個展の作品集の制作

シリーズ **協力団体**

**長野市中央消防署 安茂里分署**

分署長 北村 貞世



**防災部会発足に向けて**

安茂里地区の皆様には、日頃から消防行政に対しご理解ご協力をいただき、改めて感謝を申し上げます。

さて、東日本大震災から既に10年が経過し、その後も全国各地で自然災害が発生する中、本市においても甚大な被害をもたらした令和元年10月の台風19号災害から間もなく1年半が過ぎようとしています。

近年では大雨に伴う浸水害や土砂災害が多発しており、逃げ遅れにより高齢者を中心に多くの方が犠牲になっています。これらの状況から、地域、家庭、職場、そして住民の皆様一人ひとりが災害に向き合い、災害に備えることが何より重要になります。

この度、安茂里地区住民自治協議会に防災部会が新設され、各種災害への予防啓発活動をはじめ、他部会との連携による実効的な防災対策の推進等、自主防災組織を支援しながら地域防災力の充実強化が期待されます。



水難事故対応訓練

引き続き災害に強い安茂里地区を目指すとともに、地区内に居住する2万人を超える皆様を災害から守るため、今後、より一層関係機関の皆様の協力をお願い申し上げます。

前事務局長  
小林 勝

**市民の皆様へ感謝**



令和3年3月31日をもって安茂里地区住民自治協議会の事務局長を定年退職いたしました。平成24年4月長野市が住民自治協議会に事務局長制を導入した1年目から事務局長として対応してまいりました。安茂里は全体として「総論→賛成」、「各論→反対」の気風が強く長野市全体の市民イメージも「一位安茂里、二位大豆島」と総称される地区で戸惑いながらの9年間でした。しかし私を支えていただいた多くの仲間の皆様のおかげで今日を迎えることができました。心から深く感謝申し上げます。

住民自治協議会は、長野市からの「いきいき交付金」と安茂里18地区からの「負担金」で本来なら長野市が実施すべきサービスを「健康福祉部会」「環境部会」「教育文化部会」「健全育成部会」「安全部会」の分野できめ細かな市民サービスの実施を目的に設立された組織です。令和3年度からは防災指導員で編成する「防災部会」が新設され、50年、



令和3年3月最終区長連絡会

100年に1回、想定外の地域災害に備える新体制が発足し、さらに治山・砂防・治水対策委員会が発足し5月26日には設立総会が予定されています。

新型コロナウイルスの蔓延により市民生活も感染防止のため従来の生活様式が一変しています。住民自治協議会の事業運営も大幅に制約されこれからの事業も従来のまま継続することがベターかどうか検証し新たな施策を再検討しなければならない時代を迎えました。若い小林真市事務局長を迎え事務局が協力し部会活動のさらなる充実と活性化がなされることを祈念しております。

**退任のご挨拶**

前安茂里公民館運営委員長  
下村 亮



この度、3年間務めさせて頂いた安茂里公民館運営委員長を退任致しました。この間、運営委員各位を始め公民館職員、住民自治協議会の役職員の皆さまに多大なご支援・ご協力を賜り何とか任務を全うすることができましたこと、この場をお借りして

厚く御礼申し上げます。

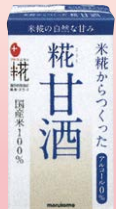
住自協が指定管理者として安茂里公民館の管理・運営を受託すべきか否か検討すべく、平成27年度に「指定管理に関する検討委員会」が設置され、委員の一員として受託是非の検討に参画して以来、28年度には「指定管理推進準備室」委員として指定管理申請書類作成等の受託準備作業に携わり、29年度からは指定管理開始に合わせ発足した「公民館運営委員会」委員として公民館運営に関わり、特に平成30年度からは委員長として重責を担わせて頂きました。



令和2年10月2日「楽しく歌おう愛唱歌」講座

公民館運営委員会が地域住民と公民館を結ぶ懸け橋となるよう努めて参りましたが、未だ道半ばの感がしております。今後の運営委員会の益々の発展と活動に期待しています。

プラスこうじ  
**花**  
毎日の生活に  
花をプラス



日本のあたたかさ、未来へ。  
**マルコム**

マルコム株式会社  
長野市安茂里883  
TEL 026-226-0255  
FAX 026-227-9288